

評議委員会便り

令和2年度愛知学院大学薬学会評議委員会 議事録

開催日時：令和2年4月28日（火）から 令和2年4月30日（木）

開催場所：メール会議

評議委員：村木克彦、古野忠秀、上井優一、小幡 徹、大井義明、小川法子、加藤文子（敬称略）

議題

1. 役割分担 以下の体制で運営することとした。

会長：村木克彦

副会長：古野忠秀

監事：樋 彰、井上 誠

庶務幹事：上井優一（編集）

庶務幹事：小幡 徹（書記）

庶務幹事：大井義明（代理）

幹事（会計）：小川法子

幹事（広報、事業）：加藤文子

2. 令和元年度 事業報告

1) 会誌発行 第12巻 100部（オンラインジャーナルも発行）

2) 総会開催 令和元年5月24日（金）に開催した。

3) 講演会

日時：令和元年11月5日（火）

講師：宮嶋ちはる先生（名古屋市立大学薬学部）、小浜守平先生（医療法人生会松陰病院、三浦佑樹先生（田辺三菱製薬株式会社）、堀場一輝先生（トーカイ薬局）、都築香里先生（名古屋市立東部医療センター）

演題：「卒業生からのことば」～愛知学院大学薬学部生のキャリアデザイン～

4) 会員への援助

① 国際交流委員会・韓国研修援助 下記準会員9名にそれぞれ43,500円を支給した。

上田梨奈（4年）、田川佳於里（4年）、竹下茅咲（4年）、千葉有紀子（4年）、植家晴紀（3年）、國府方梨奈（3年）、林明日香（3年）、吉田弥礼（3年）、渡邊沙里（3年）

② 準会員学会発表援助 下記準会員にそれぞれの金額を支給した（計4件、109,475円）。

研究室・講座	学年	氏名	学会	支援額
薬物治療学講座	6年	宮澤玲帆	第62回日本糖尿病学会年次学術集会	38,915
疾患病態学講座	6年	大原毅士	第65回日本薬学会東海支部大会	480
微生物学研究室	D4年	小谷謙太	第31回微生物シンポジウム	20,080
薬化学研究室	D2年	北村有希	第46回有機典型元素化学討論会	50,000

③ 白衣の配布 4年生および新任教員に配布した。126名分作成。

④ 愛知学院大学薬学会 卒業研究発表会優秀賞 17名に図書券4,000円分と賞状を贈呈した。

3. 令和元年度決算報告

令和元年度の収入と支出について報告があった。収入については前年度繰越金が7,232,424円、その他の収入が2,206,677円であった。支出については2,103,037円であるが、米国研修補助の700,000円は次年度に返還されており、実質の支出は1,403,037円であった。7,336,064円が次年度繰越金となった。

令和元年度愛知学院大学薬学会会計報告			
収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	7,232,424	薬学会誌(100部)	290,620
学生入会金・会費	1,859,500	白衣(126名分)	458,100
教員入会金・会費	142,000	講演会謝金(小浜先生はじめ6名)	71,742
広告費(薬学会誌)	140,000	学生会発表補助(4件)	109,475
著作物複写利用料分配分	65,120	学生韓国研修補助(9名)	391,500
利息	57	学生米国研修補助(14名)	700,000
計	9,439,101	卒業研究発表会優秀賞の副賞と賞状	68,000
		郵送・発送代	12,500
前年度繰越金を除いた収入	2,206,677	振込手数料	1,100
		次年度繰越金	7,336,064
		計	9,439,101
		次年度繰越金を除いた支出	2,103,037

4. 令和2年度 事業計画案

以下のことを確認した。

1) 会誌発行 第13巻(総説、一般論文、業績リスト、その他)

- ・印刷冊数 100部(オンラインジャーナルも発行)
- ・原稿締め切り 8月末とし、12月中の発行を予定。
- ・印刷会社 株式会社コピンピア

掲載項目

- ・巻頭言：古野先生 (依頼済み)
- ・総説：第13巻 佐藤雅彦 教授(衛生薬学)
第14巻 未定
- ・一般論文の募集(一般総説、一般論文、調査研究報告など)

- ・学会報告（学会発表援助を受けた学生）
- ・令和元年度 FD ワークショップ報告
- ・医療生命薬学研究所報告（山本教授に依頼）
- ・学会等表彰学生リスト
- ・講座紹介、業績リスト
- ・6年生 卒業論文課題一覧
- ・大学院薬学研究科 三期生（1名） 博士論文要旨
- ・その他（評議委員会便り、投稿規程、薬学会会則、名誉会員リスト、広告など）

2) 講演会：コロナウイルス感染拡大の状況も考慮し、今年度は開催しない予定。

3) 準会員学会発表援助

1年度あたり、国内と国外で開催される学会発表に対してそれぞれ5万円まで援助。

4) 国際交流委員会 韓国・アメリカ合衆国研修援助

1人、5万円を上限に、旅費の半額まで援助し、回数に制限を設けない。

5) 卒業研究発表会優秀賞

例年、1人、4千円の図書券を贈呈しているが、令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、優秀賞の授与を実施しない。

6) 白衣の支給

4年生および新任教員に配布する。

5. 継続審査課題

①学生学会発表援助に関して

今年度はおそらく該当者はいないので継続審議とした。

②卒業研究発表優秀賞の選考方法について

今年度は行わないので継続審議とした。

6. 新規事業提案

①学会に参加のみの学生に対するの参加費補助（学生が有料の場合）。

新規事業として令和2年度から行うこととした。

7. 令和2年度予算案

海外研修援助は予算案に入れてあるが、コロナウイルス感染症の状況によっては中止の可能性があることを確認した。

令和2年度愛知学院大学薬学会予算案			
収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	7,336,064	薬学会誌印刷費(100部)	300,000
学生入会金・会費(春・秋)	1,859,500	学生白衣(140名)	500,000
教員入会金・会費	142,000	講演会費	50,000
広告費等	140,000	学生学会発表補助	500,000
著作物複写利用料分配分	40,000	学生韓国研修補助	250,000
利息	60	学生米国研修補助	600,000
返金：学生米国研修補助(14名)	700,000	学会等開催助成	300,000
計	10,217,624	奨励賞	50,000
		郵送・発送代	20,000
		雑費	10,000
		次年度繰越金	7,637,624
		計	10,217,624

8. 総会開催

5月中にメール会議とすることとした。

令和2年度愛知学院大学薬学会 総会 議事録

1. 開催日時：令和2年5月28日（木）から
2. 開催場所：メール会議（5月28日～6月4日）全教職員、学部学生学年代表（16名）、大学院生（5名）に送付
3. 付議事項

- 1号議案. 令和元年度 事業報告（下記参照）
- 2号議案. 令和元年度決算報告（下記参照）
- 3号議案. 令和2年度 事業計画（下記参照）
- 4号議案. 令和2年度予算案（下記参照）
- 5号議案. 令和2年度薬学会役員について（下記参照）

議案

- 1号議案. 令和元年度 事業報告

以下の令和元年度事業報告を行い、承認された。

- 1) 会誌発行 第12巻 100部（オンラインジャーナルも発行）
- 2) 総会開催 令和元年5月24日（金）に開催した。
- 3) 講演会

日時：令和元年11月5日（火）

講師：宮嶋ちはる先生（名古屋市立大学薬学部）、小浜守平先生（医療法人生会松陰病院、三浦佑樹先生（田辺三菱製薬株式会社）、堀場一輝先生（トーカイ薬局）、都築香里先生（名古屋市立東部医療センター）

演題：「卒業生からのことば」～愛知学院大学薬学部生のキャリアデザイン～

- 4) 会員への援助

- ① 国際交流委員会・韓国研修援助 下記準会員9名にそれぞれ43,500円を支給した。
上田梨奈（4年）、田川佳於里（4年）、竹下茅咲（4年）、千葉有紀子（4年）、植家晴紀（3年）、國府方梨奈（3年）、林明日香（3年）、吉田弥礼（3年）、渡邊沙里（3年）
- ② 準会員学会発表援助 下記準会員にそれぞれの金額を支給した（計4件、109,475円）。

研究室・講座	学年	氏名	学会	支援額
薬物治療学講座	6年	宮澤玲帆	第62回日本糖尿病学会年次学術集会	38,915
疾患病態学講座	6年	大原毅士	第65回日本薬学会東海支部大会	480
微生物学研究	D4年	小谷謙太	第31回微生物シンポジウム	20,080
薬化学研究	D2年	北村有希	第46回有機典型元素化学討論会	50,000

- ③ 白衣の配布 4年生および新任教員に配布した。126名分作成。
- ④ 愛知学院大学薬学会 卒業研究発表会優秀賞 17名に図書券4,000円分と賞状を贈呈した。

2号議案. 令和元年度決算報告

令和元年度収入および支出について報告し、承認された。

令和元年度愛知学院大学薬学会会計報告			
収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	7,232,424	薬学会誌(100部)	290,620
学生入会金・会費	1,859,500	白衣(126名分)	458,100
教員入会金・会費	142,000	講演会謝金(小浜先生はじめ6名)	71,742
広告費(薬学会誌)	140,000	学生学会発表補助(4件)	109,475
著作物複写利用料分配分	65,120	学生韓国研修補助(9名)	391,500
利息	57	学生米国研修補助(14名)	700,000
計	9,439,101	卒業研究発表会優秀賞の副賞と賞状	68,000
		郵送・発送代	12,500
前年度繰越金を除いた収入	2,206,677	振込手数料	1,100
		次年度繰越金	7,336,064
		計	9,439,101
		次年度繰越金を除いた支出	2,103,037

3号議案. 令和2年度 事業計画

以下の令和2年度事業計画について報告し、承認された。

1) 会誌発行 第13巻(総説、一般論文、業績リスト、その他)

- ・印刷冊数 100部(オンラインジャーナルも発行)
- ・原稿締め切り 8月末とし、12月中の発行を予定。
- ・印刷会社 株式会社コピンピア

掲載項目

- ・巻頭言: 古野先生(依頼済み)
- ・総説: 第13巻 佐藤雅彦 教授(衛生薬学)
第14巻 未定
- ・一般論文の募集(一般総説、一般論文、調査研究報告など)
- ・学会報告(学会発表援助を受けた学生)
- ・令和元年度FDワークショップ報告
- ・医療生命薬学研究所報告(山本教授に依頼)
- ・学会等表彰学生リスト
- ・講座紹介、業績リスト

- ・6年生 卒業論文課題一覧
 - ・大学院薬学研究科 三期生（1名） 博士論文要旨
 - ・その他（評議委員会便り、投稿規程、薬学会会則、名誉会員リスト、広告など）
- 2) 講演会：コロナウイルス感染拡大の状況も考慮し、今年度は開催しない予定。
- 3) 学会等開催助成
フォーラム 2020：衛生薬学・環境トキシコロジー（2020年9月4日～5日：ウイנקあいち、予想参加者数 350名）
- 4) 準会員学会発表援助
1年度あたり、国内と国外で開催される学会発表に対してそれぞれ5万円まで援助。
- 5) 準会員の学会参加における参加費援助（新規事業）
1年度あたり、国内で開催される学会参加に対して1万円まで援助。
- 6) 国際交流委員会 韓国・アメリカ合衆国研修援助
1人、5万円を上限に、旅費の半額まで援助し、回数に制限を設けない。
- 7) 卒業研究発表会優秀賞
例年、1人、4千円の図書券を贈呈しているが、令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、優秀賞の授与を実施しない。
- 8) 白衣の支給
4年生および新任教員に配布する。

4号議案. 令和2年度予算案

令和2年度の予算案について報告し、承認された。

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	7,336,064	薬学会誌印刷費(100部)	300,000
学生入会金・会費(春・秋)	1,859,500	学生白衣(140名)	500,000
教員入会金・会費	142,000	講演会費	50,000
広告費等	140,000	学生学会発表補助	500,000
著作物複写利用料分配分	40,000	学生韓国研修補助	250,000
利息	60	学生米国研修補助	600,000
返金：学生米国研修補助(14名)	700,000	学会等開催助成	300,000
計	10,217,624	奨励賞	50,000
		郵送・発送代	20,000
		雑費	10,000
		次年度繰越金	7,637,624
		計	10,217,624

5号議案. 令和2年度薬学会役員について
以下の体制で運営することが承認された。

会長：村木克彦

副会長：古野忠秀

監事：櫛 彰、井上 誠

庶務幹事：上井優一（編集）

庶務幹事：小幡 徹（書記）

庶務幹事：大井義明（代理）

幹事：小川法子（会計）

幹事：加藤文子（広報、事業）